

履修要項等

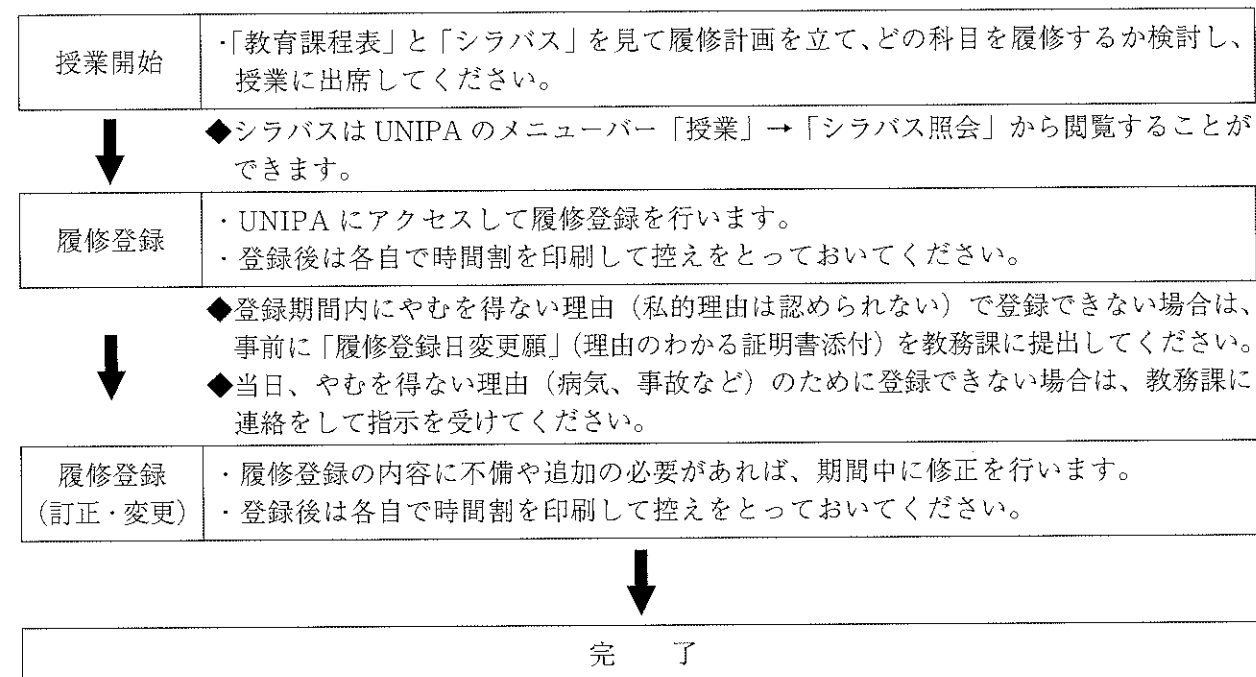
指導教員

指導教員は、学生の科目履修及び学位論文（修士論文）の作成等教育研究上の指導・助言を行います。指導教員については、入学式後に通知されます。

履修登録

履修登録は、授業を履修して、単位を修得するための重要な手続きです。手続きは半期ごと、所定の期間内に「UNIPA」から行います。不明な点は履修登録前に教務課に確認してください。UNIPAの操作（履修登録の手順）は履修登録マニュアルを参照し、各自履修登録を行ってください。

1. 履修登録の手順



2. 2023年度履修登録関係日程

《前期》

	期 間
履 修 登 録 期 間	4月4日(火) 9:00～4月8日(土) 17:00
訂 正 ・ 変 更 期 間	4月18日(火) 9:00～4月21日(金) 17:00
確 定 日	4月28日(木)

《後期》

	期 間
履 修 登 録 期 間	9月5日(火) 9:00～9月9日(土) 17:00
訂 正 ・ 変 更 期 間	9月20日(水) 9:00～9月26日(火) 17:00
確 定 日	9月30日(土)

※各期間中はメンテナンス時間（毎日午前2時～午前5時まで）を除き、いつでもアクセス可能です。

再度履修（この制度は人文科学研究科のみの制度です）

修士論文の内容に関連する授業科目は、再度履修することが望まれます。

ただし、専攻によりその単位が修了認定単位に含まれる場合と、含まれず付加単位となる場合があります。

1. 英語・英米文学専攻

再度履修した授業科目の単位は修了認定単位に含まれず、付加単位となります。

2. 日本語・日本文学専攻

再度履修した授業科目の単位は修了認定単位に含まれず、付加単位となります。

3. 人間文化学専攻

指導教員の演習科目については2年間継続して履修することになっており、修了認定単位となります。その他の授業科目については付加単位となります。

4. 生活文化デザイン学専攻

再度履修した授業科目の単位は修了認定単位に含まれず、付加単位となります。

研究倫理について

研究者は法令等を遵守し、誠実に適正な研究活動を行うことが求められます。大学院生の皆さんも、不正行為は絶対に許されないことを留意の上、各自研究活動に取り組んでください。

◎次のような不正行為をしないこと。

- 捏造：存在しないデータ、研究結果等を作成すること。
- 改ざん：研究資料・機器・過程を変更する操作を行い、データ、研究活動によって得られた結果等を真正でないものに加工すること。
- 盗用：他の研究者のアイデア、分析・解析方法、データ、研究結果、論文又は用語を、当該研究者の了解もしくは適切な表示なく流用すること。

この他、既に発表している又は投稿中の論文と本質的に同じ論文を投稿する二重投稿、論文著作者が適正に公表されない不適切なオーサーシップなども不適切な行為とみなされることがあります。

※不正行為の具体例は『研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン』（2014年文部科学大臣決定）を参照してください。

◎責任ある研究行動として、次のような点に留意すること。

- 発表資料やレポートへの引用：インターネット上の他人の文章や図表などを無断で引用（コピー＆ペーストなど）し、自分の意見とすることは盗用にあたるので、出典を明示すること。
- 研究データの管理：研究データは研究成果（発表）の信頼性の確保のために一定期間保存し、必要に応じて開示できるようにすること。
- 人を対象とする研究：対象者に十分な事前説明を行い、個人情報の取扱などに注意すること。また、研究の際は学内審査を受ける必要があるため、担当教員に申し出ること。

◎参考

- 本学の不正防止の取り組み：<https://www.mgu.ac.jp/research/center/ethics/>
- 『科学者の行動規範』（日本学術振興会議 声明）：<http://www.scj.go.jp/ja/scj/kihan/>

科目等履修生について（本学大学院生用）

本学の大学院生は本学各学部において開講されている授業科目を科目等履修生として履修することができます。科目等履修生として履修可能な単位数は1年間で30単位以内とし、授業料は2年間で20単位までは免除となります。ただし、20単位を超えて履修を希望する場合には、1単位につき20,000円を納入することになります。

科目等履修を希望する場合は、教務課窓口において下記の手続きをとってください。

【出願手続】

志願者は下記提出書類を取りまとめ、出願期間内に提出してください。

提出種類	備考
志願票	1通 教務課で受け取ること
科目登録用紙	1通 大学院の履修登録とは別に必要
最終出身学校の成績証明書	1通 宮城学院女子大学出身者は不要

※教育実習を希望する場合は、麻しん抗体検査結果を提出する必要があります。詳細は教職センター（人文館5階）窓口で確認してください。

◎出願期間

2023年4月4日（火）～4月8日（土）

◎受付時間

月～金 8:50～17:00

土曜日 8:50～12:00

◎提出先

教務課（本館2階）

◎授業料納付期間

免除額分を超えた場合は、4月17日（月）～4月19日（水）に銀行振込で授業料を納付してください。

試験

通年科目は学年末、半期科目は学期末の最終週の授業時間までに試験（筆記・論文・口述その他）を行います。

試験を受ける際は、次の事に注意してください。

1. 未登録科目及び授業時間の3分の1以上欠席した科目は、受験できません。
2. 諸納付金未納者は受験できません。
3. 試験については、授業時間内に担当教員から指示されます。
4. 試験が論文の提出によって行なわれる場合は、テーマ・字数・提出先等を確認し、指示された期日までに提出してください。

追 試 験

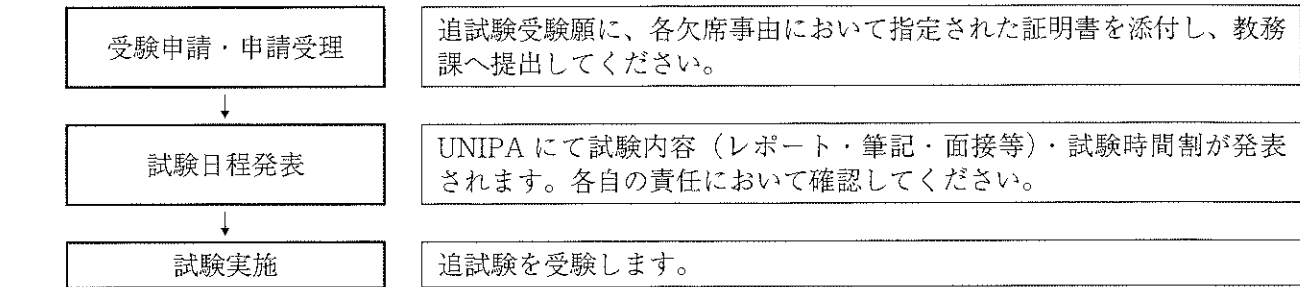
病気・忌引き・事故等、下記欠席事由に定める①～⑨の項目に該当する理由により試験を受けられなかった科目については、所定の手続きにより、追試験を受けることができます。

詳細・日程については、UNIPAから掲示されるので確認すること。

【欠席事由】

①病気・ケガ ②忌引・法要 ③公共交通機関の不通・遅延 ④実習「教育課程」に基づく資格取得関係実習 ⑤海外研修・海外実習 ⑥他大学科目との重複 ⑦就職試験 ⑧裁判員関係の活動 ⑨課外活動 ※証明書がない場合や①～⑨に該当しない場合は科目担当教員の承諾を受けてください。

＜手続きの流れ＞



（注意）成績評価は追試験希望事由によっては、100点満点で採点されないことがあります。

成 績

成績は下記の日程で発表します。

- 前期 9月4日（月）
- 後期〈修了学年〉2月13日（火）〈在 学 生〉3月1日（金）

成績はUNIPAで公開します。UNIPAメニューバー「成績関連」→「成績照会」から成績を確認してください。

また、9月下旬および3月下旬に連帯保証人（保護者または学費負担者）と学生本人の連名で、連帯保証人住所に成績通知書（最終成績）を送付します。

※成績発表当日にUNIPAにアクセスできない場合は速やかに教務課窓口にお問い合わせください。

※成績通知書を確実に受け取るためにも、住所変更が生じた場合は、必ず変更の届け出を行ってください。（P16を参照）

◎成績通知書の記載内容

- ・掲載される科目
 - 前期：前期終了科目のみ
 - 後期：成績発表日までに成績評価がなされているすべての科目
- 通知書には素点で示し、成績証明書には次の表記によって示します。
- S……（100～90） A……（89～80） B……（79～70） C……（69～60）